

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	地域活動支援センターⅡ型事業(地域生活支援事業)			事業コード	2094
担当課等	所属名	保健福祉部 障がい福祉課	担当係名		
	課長名	保健福祉部 障がい福祉課長 佐々木幸司	担当者名	野中 隆	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	共に歩む障がい者福祉の実現	コード 3
	基本事業	障がい者福祉サービスの充実	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 2目 地域生活支援事業(004-03)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 19年度～)		
事務事業の概要	障がい者に対して創作的活動機会の提供、社会との交流促進等の便宜を提供することにより、障がい者の自立の促進及び生活の質の向上を図る。					
根拠法令等	障害者自立支援法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
障害者自立支援法(平成18年4月施行)により、従来のデイサービス事業を継承し、新法の日中活動系サービスを補完する事業として、盛岡市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱を制定(平成19年3月告示)し開始した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
平成22年12月に障害者自立支援法が改正された。また、平成25年8月には、障害者総合福祉法(仮称)の施行が予定されている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	15歳以上の身体・知的・精神障害者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 15歳以上の身体・知的・精神障害者の数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 創作的活動、機能訓練、社会適応訓練等の便宜の提供 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 創作的活動、機能訓練、社会適応訓練等の便宜の提供	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 事業所数	単位	箇所
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	余暇活動の充実及び社会参加の機会の拡大	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 利用者数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図・上位の基本事業にどのように貢献するか)	社会参加の促進が図られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	就労している障がい者割合(障がい者アンケート)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	15歳以上の身体・知的・精神障害者の数	人	14,137	15,208	16,000	15,578	15,578	15,578	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	事業所数	箇所	6	7	7	7	7	7	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	利用者数	人	1,354	1,443	1,500	1,391	1,391	1,391	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	25,750	30,519	30,519	31,318	33,231	33,231	*****
財源 内訳	④国	千円	12,875	15,259	15,259	15,659	16,615	16,615	*****
	⑤県	千円	6,437	7,629	7,629	7,829	8,307	8,307	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	6,438	7,631	7,631	7,830	8,309	8,309	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	25,750	30,519	30,519	31,318	33,231	33,231	*****
	延べ業務時間数	時間	360	360	360	360	360	360	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	27,190	31,959	31,959	32,758	34,671	34,671	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 障がい者の余暇支援等, 障がい者が充実した生活を送るために必要な事業である。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか? 税金を使って達成する目的ですか?	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか? 広げられませんか? また絞らなくてよいですか?	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 15歳未満は就学しており, 創作活動等の日中活動を必要とする年齢を15歳以上の障がい者として要綱で定めているため。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして, 成果向上できませんか?	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか?	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 障がい者の余暇活動の支援につながる多様な事業を展開することにより, 利用者が増える。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合, 施策の成果に及ぼす影響はありますか?	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 余暇活動の支援を目的とする事業であり, 廃止及び休止すると, 障がい者の社会促進を妨げることになる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国, 県, 市の内部, 民間)はありますか?	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合, その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか? 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか?	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: サービス費の9割は, 市町村が負担するものであるため, 利用者が減少しない限り事業費は削減できない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか?	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 申込・認定事務は対面事務が中心となること, 事業所への支払事務も利用者一人一人の日々の利用状況を時間帯・時間数・サービス加算の内容ごとに確認して行うことなどより削減の余地は少なく, むしろ制度の普及に伴い事務量の増加が想定される。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか?	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益の対象は明確であり, 対象者は申請・認定により自由に契約を結び受益できるため適正化余地はない。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか?	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 申請により所得等に応じて軽減措置があるが制度上は受益に対して基本的に一割負担と定められているため適正化余地はない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革/改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 障がい者がこの事業を通じて積極的に社会参加できるように、魅力ある事業を展開する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) サービス費の増。 余暇活動支援は社会参加促進につながる事業であるという理解を要する。障がい者の生活の質向上のための事業の重要性を説明し、財源確保に努める。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>障がい者の余暇支援は、地域自立支援センターⅡ型の事業として実施しているが、障がい者や家族からは多様なサービス提供が求められてきている。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> → <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>障がい者にニーズに対応したサービスについて、他都市の事例等を参考に委託先の事業所とともに検討していく。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						